

函館市行財政改革推進プラン（2022～2026）への 数値目標の設定の検討について

1 設定の目的について

本市では、現プランに基づき、行財政改革を推進しているが、策定時においては、当面恒常的な収支不足が生じないと見込まれていたことから、収支不足を解消するための計画ではなく、将来を見据えた持続可能な行財政運営の確立を目的として、基本的な考え方を示したものであり、数値目標を設けていない。

今後においては、喫緊の課題である人口減少への対策の強化をはじめ、まちづくりに向けた各種施策の展開や高度化・多様化する市民ニーズに対して、限られた行財政資源のなかで対応していくために、現プランに改めて数値目標を設定し、その進捗状況や達成状況の把握を徹底しながら、より一層、行財政改革に取り組むこととする。

2 設定方法

数値目標は、取組項目毎に設定することとし、職員の削減数や行財政対策額など行財政改革による効果額等を具体的に示すことができる項目に設定する。

なお、数値設定により難しい項目（方針の策定や取組の推進、実施の有無などを目的とした項目）については、数値目標の設定は行わないが、その取組内容については、毎年の進捗状況において報告する。

また、令和4～5年度は実績値、令和6～8年度は推計値とし、その合計を数値目標とする。

3 スケジュール

- ～R6.1 数値設定・検討作業
- R6.2 政策会議・原案決定
- R6.3 行財政改革推進会議の開催
パブリックコメントの実施
- R6.4 策定・公表